



# Agilent メンテナンスで 不測の修理を 35 % も削減

Agilent メンテナンス



5年間の調査により、  
Agilent メンテナンスの効果が  
実証されました：

- ・不測の修理回数が平均 35 % 減少
- ・修理費用が平均 41 % 減少
- ・ダウンタイムが年間で平均 3.4 日 減少

## アジレント機器の信頼性と耐久性を向上

ラボにとって、生産性を最大限に向上させることは何よりも重要です。それは、機器を常に稼働できる状態に保ち、正確で信頼性の高い結果をすぐに得られるようにしておくことを意味します。これを実現するためには、分析システムを適切に維持することが不可欠になります。定期的な点検を行えば、機器の稼働率を確保し、最高の性能を保ち、機器の耐用年数を延ばすことができます。しかし、どのような点検でも効果があるのでしょうか？

この資料では、ラボの生産性向上を実現するために、Agilent メンテナンスが他のサービスよりも優れていることを実証する調査結果を紹介します。サードパーティの調査会社が 3 万 8000 回以上のサービスコールを 5 年間にわたって解析した結果、Agilent メンテナンスを実施した場合、**他の点検サービスと比べて機器の稼働時間が 3.4 日増加し、修理回数が 35 %、修理費用が 41 % 減少することが明らかになりました。**この調査結果から、Agilent メンテナンスの効果が明確に実証されました。

## Agilent メンテナンスで時間と費用を節約

Agilent メンテナンスでは、ご利用のサービスの対象範囲にかかわらず、お使いの機器で大きな効果をあげることができます。発生ベースで修理作業時間および部品費用に応じた修理料金を支払っているラボの場合、Agilent メンテナンスを利用すれば、修理の頻度と難易度を低下させ、最大 41 % の費用を削減することができます。Agilent 延長保証やアドバンテージブロンズ契約により、Agilent サービスプランをご利用いただいている場合は、年次点検を含むアドバンテージシルバーサービスにアップグレードするだけで、修理回数を 35 % も減らすことができます。

Agilent メンテナンスをご利用いただいているお客様は、定期点検の際にさまざまな修理サービスを受けることができるため、稼働時間を最大限に延ばすことができます。

## Agilent メンテナンスを必要とするラボは？

### ハイスループット分析を行うラボ

ラボでは、重要なシステムをつねに稼働させておく必要があります。Agilent メンテナンスは、最大の稼働時間と性能を実現するために不可欠です。

### 信頼性と生産性の高さを 求められるラボ

Agilent メンテナンスは、信頼性の高いラボ業務と生産性を得るのに必要な高性能を常に維持します。

### 不測の修理費用を避けたいラボ

Agilent メンテナンスなら、不測の修理による作業の中断や出費を防ぎ、機器の耐用年数を延ばすことができます。



# Agilent メンテナンスが他の点検サービスよりも優れていることが実証されました。

サードパーティの調査会社が 38,460 回のサービスコールを解析した 5 年間の調査では、Agilent メンテナンスにより修理の頻度と難易度が低下すると同時に、ダウンタイムが大幅に減少することがはっきりと示されています。

また、この調査結果では、定期的な Agilent メンテナンスにより、修理回数、費用、ダウンタイムがさらに減少することも示されています。これは、定期的なシステムメンテナンスの際に簡単な修理に対応できるためと考えられます。

## Agilent メンテナンスによる平均減少率：

プラットフォーム	修理回数	修理費用 (日 / 年)	ダウンタイム
GC	-18%	-17%	-0.9
GCMS	-27%	-31%	-2.0
LC	-26%	-31%	-2.5
LCMS	-39%	-34%	-3.0
他社製機器	-17%	-25%	-3.0
UV-Vis	-9%	-15%	-0.5
平均	-24%	-31%	-2.4
点検時に実施された修理を除いた場合	-35%	-41%	-3.4



## Agilent メンテナンスのさらに詳しい情報は、

アジレント販売店あるいは  
カスタムコンタクトセンタ  
(フリーダイヤル 0120-477-111) まで  
お問い合わせいただくか、  
下記のホームページをご覧ください。

[www.agilent.co.jp/chem/service:jp](http://www.agilent.co.jp/chem/service:jp)

本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。著作権法で許されている場合を除き、書面による事前の許可なく、本文書を複製、翻案、翻訳することは禁じられています。

アジレント・テクノロジー株式会社  
© Agilent Technologies, Inc. 2010  
Printed in Japan June 15, 2010  
5990-5937JAJP



**Agilent Technologies**